

図書だより



平成 30 年 9 月 5 日
島本第一中学校
No.5 図書室

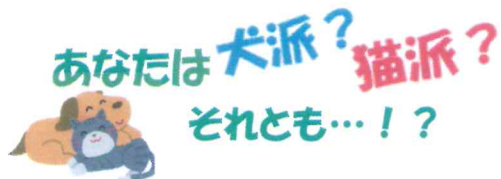
☆新着本☆
リストは裏面

9月10日より新着本の貸出が始まります

9月6日(木)・7日(金)に図書室で新着本の展示をします。
どんな内容なのか、手にとってページをめくってみてください。
予約も受け付けています。貸出は9月10日(月)からです。

2学期を迎えて約10日ですが、夏休みの思い出にひたっている間もなく「文化祭」という大きな行事を迎えるみなさんは、きっと気持ちの切り替えもしっかりできていることだと思います。2学期は、“クラスの団結”や“友達との絆”について考えることの多い学期になるでしょう。図書室にもそのようなテーマの作品がたくさんありますよ。きっと考えるきっかけや手助けになるはず。図書室に足を運んでくださいね。
図書室は9月6日(木)から開館します。新しい本も並びます。楽しみにしてください。

9月の特集コーナー



9月20日から26日の動物愛護週間にちなみ、動物の生態やペットの飼い方を学べる本、かわいい写真、動物をテーマとした小説やエッセイなどを集めました。



3年生国語科で製作したPOP作品

POP

大阪府立図書館『POPの広場』に応募しました。
全応募作品は 10月23日(火)～11月4日(日)
大阪府立図書館1階エントランスギャラリーに展示されます。



『さよなら、スパイダーマン』 アナベル・ピッチャー/著



爆破テロでふたごの姉のひとりやを亡くした10歳の男の子、ジェイミー。父親はその悲しみから立ちなおれず、イスラム教徒を嫌悪していますが、ジェイミーは、イスラム教徒の少女スーニャと出会い、さまざまな葛藤をへて、そのすべてをうけとめて前に進めるようになります。

嵐の海でどこにも行けずいた船が、突然の風を帆にはらんで進みはじめるように、人生には、ふとしたきっかけで一気に世界がひらけるときがあります。スーニャという新しい風にあぐらをかいて異文化を知り、人生の真実に気づくジェイミーを見て、そんなことを思いました。

『岸辺のヤービ Tales of Madguide Water』 梨木香歩/著



寄宿学校で教師をしているわたしは、学校近くの三日月湖に浮かべたボートの上で、ふわふわの毛につつまれた二足歩行するハリネズミのようなふしぎな生きものと出会います。そして、一粒のミルクキャンディーがきっかけとなり、ヤービと名乗るその生きものとわたしの交流が始まります。彼らの暮らしは、穏やかだけれど静かな驚きに満ちていました。

『僕たちが何者でもなかった頃の話しよう』 山中伸弥 羽生善治 是枝裕和 山極壽一 永田和宏/著



京都産業大学の「マイ・チャレンジ」という企画の記録本です。大学からの依頼で、歌人でもあり学者でもある永田和弘氏が4名の著名人の講演と対談を企画しました。その狙いは、あんな偉い人でも自分と同じじゃないかということを感じとってほしいという思いでした。

あんなに偉大な人たちにも、挫折の時代がありました。そこから彼らが踏み出した一歩に、今を生きるヒントを得て欲しいです。

『それでも僕は夢を見る』 水野敬也/著・鉄拳/画



生きていれば、いいことばかりではありません。つらいことも、挫折することも、あきらめなければいけないことも出てくるでしょう。でも、それでも、大切にしないといけないことが一つだけあります。それは一体なんなのか? この本には、その答えが書かれています。

鉄拳さんのやさしいタッチでつづられる、ユーモラスでちょっぴり切ない本。読めば読むほど味わい深く、熱い感情がこみ上げてくる作品です。